

令和4年度事業計画

1. 「海の日」普及啓蒙事業

(1) 「海の日」記念式典の開催

本年、名古屋地区においては、7月20日（水）「ウイルあいち」において、中部運輸局、中部地方整備局、第四管区海上保安本部の主催により、式典並びに海事関係功労者表彰式が行われます。

当協会は、被表彰者の方々に海に関するグッズを贈呈します。

また、その他の地区では、中部運輸局及び同運輸支局並びに海事事務所所在地において、関係官庁等の主催により、式典及び海事関係功労者表彰式が行われます。

(2) 「海の日」・「海の月間」広報

「海の日」・「海の月間」行事として各地で行われるイベント等について、中部運輸局の協力をいただき一覧表を製作し、運輸局のホームページに掲載するとともに、ポスターを関係先に配布します。また、当協会もホームページを制作しましたので、こちらにも掲載することとします。

(3) 「海の日」・「海の月間」パレード

中部地区では名古屋市において、7月18日の海の日に街頭パレードが実施された場合は、当協会も参画し、「海の日」・「海の月間」の広報に努めます。

(4) 中学生の海の絵画コンクール

今年度も引き続き、「海の日」広報事業の一環として、次代を担う青少年の心に海や船への関心を深めてもらうため、中部独自の取り組みとして、中部運輸局、中部地区各県教育委員会の後援をいただき、中部5県下の中学校の生徒から、海や船等を題材とする絵画を募集することとします。

なお、優秀作品には賞状と副賞を授与し、受賞作品数点を名古屋港ポートビルにおいて展示するとともに、金賞・銀賞・銅賞受賞作品を東京のサークルクラブ協会が主催する「我ら海の子展」に応募することとします。また、三重県海事広報協会が主催する絵画コンクールの受賞作品も、四日市港ポートビルにおいて展示することとします。

(5) 「海の日」ポスターコンクール入賞作品の展示について

今年度も引き続き、国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会（事務局：日本海事広報協会）から入賞作品の展示要請がありましたので、7月19日頃から一週間名古屋港ポートビルにおいて、展示することとします。また、中部運輸局本局及び運輸支局にも展示をお願いしたところ、条件があえば展示してもらえることとなっています。

2. 海事思想普及事業

(1) 海事施設見学会及び講習会の開催

- ① 「船との出会い事業」として、海事施設見学会（海事施設、港湾、造船所、物流施設、海事博物館等の見学及び講習会等）を開催するとともに、見学希望者に対して案内、幹旋をします。

出前授業について、今年度名古屋市立上社小学校から、7月11日（月）に5年生3クラス87名を対象に**対面方式で実施してほしい旨の申込がありました。**講師として**中部運輸局の職員及び貨物船の船長**にお願いすることで、**実施に向けて進めます。**

- ② 旅客船による体験乗船会を開催します。
- ③ 青少年を対象とした海洋教室を開催します。
- ④ 練習船、巡視船等の協力を得て、船内見学会等を実施します。

(2) 講演会等の開催

（公財）名古屋みなと振興財団等が名古屋港湾ゼミナールを実施する場合には、当協会も共催として参画します。また、地区海事広報協会等と共催し、主として小・中学生を対象に海事講習会をそれぞれの地区の実情に合わせて開催します。

(3) 「勤労青少年の日」記念事業の開催

青少年船員の福祉を増進するため、全日本海員組合名古屋支部が記念行事を実施する場合には、海の日グッズを配布するなど、協力することとします。

(4) 広報資料の編集、配布

（公財）日本海事広報協会（以下「本部」）発行の新聞「海上の友」の幹旋のほか、「海の日ノート」、中部運輸局発行の「海事産業：海の仕事発見隊」等の広報資料を効果的に配布して、広報・宣伝を図ります。

令和4年度も引き続き、清水港版の海事産業施設マップを静岡県海事広報協会のご協力をいただき作成し、海事施設見学会等に配布するなど、海事思想の普及啓蒙に活用します。

(5) 小学生向けの副教材の配布等

本部が、小学生に対する海事思想の普及・啓蒙活動の一環として、豊橋市内の全小学校5年生を対象に、平成29年度に編集委員会で教師の意見を取り入れて、副教材「海運と船と港の役割」を完成しました。その後、この副教材を使用して平成30年12月にモデル授業を実施していただきました。

今後もモデル授業を実施し、アンケートをもとに、副教材の見直し等に活用することになっていることから、当協会も参画し、本部のお手伝いをするものとします。

(6) 海浜清掃の実施

「海の日」広報事業の一環として、関係団体の協力を得て、名古屋港、豊橋港、田子の浦港、伊東港、敦賀港において、海浜清掃を実施します。

3. 地 方 事 業

- (1) 名古屋港 ①海事施設見学会（7月末）
②海事施設見学会（7月頃：豊橋市内の小学5年生の社会科担当教師を対象とした見学会）
③海事施設見学会（8月初め頃：ジュニアシッピングジャーナリスト賞への応募を前提とした見学会）
④夏休み伊勢湾発見ツアー（8月末）
※見学会等について、新型コロナウイルスの影響で中止した場合は、海事思想の普及啓蒙の一環として、代替事業として夏休み期間中に親子で海に親しんでもらうために、管内の小中学生とその保護者1組2名：計50組100名に、名古屋港水族館及び名古屋港ポートビル3施設の共通入館券を無料で提供する取り組みを計画するので、中日新聞に希望者を募集します。
- (2) 清水港 ①山間小学校生徒を対象とした港湾施設見学会
②浜名湖レース場でのペアボート体験乗船会
※見学会等について、新型コロナウイルスの影響で中止した場合は、海事思想の普及啓蒙の一環として、代替事業を実施します。
- (3) 四日市港 津ボートレース場でのジェットボート体験乗船会及び三重運輸支局による出前講座
※体験乗船会等について、新型コロナウイルスの影響で中止した場合は、海事思想の普及啓蒙の一環として、代替事業を実施します。
- (4) 福井県内 三国ボートレース場でのペアボート体験乗船会及び東尋坊周遊クルージング
※体験乗船会等について、新型コロナウイルスの影響で中止した場合は、海事思想の普及啓蒙の一環として、代替事業を実施します。
- (5) その他「海の月間」行事として、在港船慰問、入院船員慰問等の行事を各港の状況に合わせて実施します。